

防火会報 2010

毎月1日は
防災の日です



(社) 田川地区防災協会シンボルマーク

石炭記念公園二本榎交

写真撮影者 ■ 株式会社 永末 聖峰

(社) 田川地区防災協会

NO.36

- 発行 社団法人 田川地区防災協会
- 発行人 会長 平田 篤三郎
- 印刷 (有)川崎印刷 ☎42-8420



主な 記載記事

通常総代会	3
火災と救急の概要	4
平成20年度決算・平成21年度予算	5
実施した防災事業	6
新会員紹介	7

●平成21年度 全国統一防火標語

消えるまで ゆっくり火の元 にはらめっ子

●平成21年度 危険物安全推進標語

安全は 意識と知識と 心掛け

新春のご祝詞を

申し上げます



社団法人
田川地区防災協会
会長 平田 篤三郎

輝かしい平成22年の年頭に当たり、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、平素から当協会の運営に対して感謝のご支援とご協力を賜り表れより厚くお礼申し上げます。

私たち田川地区防災協会は、田川地区唯一の民間防災協力団体として設立以来「災害のない変化して暮らせる街づくり」をスローガンに掲げて、自主防災の確立、防災意識の普及啓発に取り組んでまいりました。

主な当協会の防災事業といたしまして、災害調査といわれています。「ひとりで暮らしてお年寄り」を対象として住宅用防災警報器の配付、取り付けを行っているところがあります。この住宅用防災警報器は、平成21年6月1日から田川地区消防本部防災予防係例により既存の一般住宅でも具備設置となつてゐる事から、設置率の向上に貢献できるものとして今後も継続していくことといたしております。

また、この住宅用防災警報器の取り

付けは、当協会の防災事業として昭和53年から行つている事業であり、昨年までに319台を設置してきましたところであります。

日本経済は、100年に一度の不景気といわれる中、国の政治においても自民党政権から民主党政権交代が起こり、社会状況も大きく変動の時代となつてきています。

このことは、地方である田川地域にも大きな影響となり公共事業の縮小や中小企業の事業縮小及び廃業等により、当協会の会員数の減少にもつながつております。会員の皆様におかれましては、白波企業努力に取り組んでいただくことと想われますが、防災に関する唯一の民間団体としての田川地区防災協会の理念をご理解いただき、今後も尚一層のご協力をお願いいたします。

昨年中は、田川管内において7月の豪雨による土砂災害が福智町で発生し、単一人命が失われるという災害が発生いたしました。このような自然災害は、いつどこで発生するか予測することは困難であり、自然災害の恐ろしさを痛感いたしました。行政においても防災計画の見直しが必要となつて、いるところと聞いております。会員各位におかれましては、各自の努力で未然に災害を予防するものとは違い、突然発生する自然災害に

対しては対応に大変苦慮するものと想

われます。

このような自然災害にあつては、当協会各分会・部門の相互間及び消防本部等との協力体制の必要性を強く感じるところであります。



田川地区消防本部
消防長 山田 昇

平成22年の新年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

社団法人田川地区防災協会会員の皆様方におかれましては、平素から消防行政にご理解を頂き、ご支援、ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、災害について昨年中を振り返りますと、9月29日、30日にサモア近海及びインドネシア北西部においてマグニチュード8クラスの強い地震が発生し、一万人を超える死者、行方不明者が出ました。その他には国内では、7月の局地的なゲリラ豪雨により田川地区管内でも大きな被害が出ています。この豪雨による災害では、福智町で1名の単一人命が亡くなつております。

このような自然災害は、突発的に発生するものでありますから、いつどこで発生するかを予測することは非常に困難ではあります。しかし、気象情報の統合的な把握と災害危険地域の早期避難体制等の整備が重要であることを再認識

最後になりますが、会員の皆様のもとです。このご健康とご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

願したところであります。

このような有事に備えて消防本部では、尚一層の地域防災力の向上を推進していきたく思っています。災害の未然防止、また災害が発生した場合の拡大防止のためには、消防本部、消防団、市町村の方だけではなく、地域住民自らの防災能力を向上させる必要があると考えています。

そのためには、防火教室、避難訓練及び救急救命講習への参加を積極的に呼びかけ、住民との距離を縮めることを目標として防災意識の啓発を働きかけていきたいと思つております。

災害につきましては、平成21年中火災が124件発生し、被害は7546件出動いたしております。これは、昨年と比較しまして、火災は7件の増加、救急出動件数も、71件の増加となっております。

消防本部といたしましては、昨今の厳しい財政状況のもとで、消防力と住民サービスを維持しつつ、地域住民の期待に応えるよう消防行政の推進に全力をあげて取り組んでまいりますので、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、貴協会のご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

通 常 総 代 会

平成21年度

平成21年度通常総代会を5月27日田川市弓削田「ラ・ファミユ・フクジュ」で開催されました。平成20年度収支決算などの上程された議案は、すべて議決されました。また、議案審議に先立ち防災功勞による表彰の伝達も行われました。



平成21年度総代会は、多数の来賓を迎え開催されました。議決された内容は次のとおりです。

- 一 平成20年度事業報告について
- 二 平成20年度収支決算承認について
- 三 平成21年度事業計画について
- 四 平成21年度収支予算について
- 五 役員及び職代の選任について

特別表彰

防災功勞表彰を受けられた方は、次のとおりです。(順不同敬称略)

- 【会長表彰】
池水 直 (前理事)
大田 信之 (前理事)
阿部 克己 (元監事)

防災功勞表彰

- 【防火優良事業所】
田川液化石油ガス事業協同組合
医療法人豊和会 見立病院
特別養護老人ホーム 長寿園
社会福祉法人久和会
介護老人保健施設 勝寿苑
八友会
マルボシ酢蔵
太陽セランド棟
田川産業商事棟

- 鶴崎山組
新町地区
城上田廣士本店
郵便局株式会社 田川松原郵便局

優良危険物取扱者

- 平原 直樹 (御説合)
福田 洋子 (豊福重石油)
楠高 和真 (海高福石油)
尾木 孝弘 (海高福石油)
高崎 英紀 (添田産業石油)
川本 直樹 (映キノシタ)
立花 清敏 (山栄石油)

優良消防設備業者

- 呉共同機工棟
映リクテア
小池設備工業
柳トキウ工業

優良消防設備士

- 豊福 淳一 (豊福空調工業棟)
宮田 哲弘 (海高田設備商会)

優良防火管理者

- 松岡 卓
(社会福祉法人柏芳会 田川新生病院)
佐藤 幸雄
(特別養護老人ホームむつみ園)

優良業務主任者

- 山野 智士 (映山野燃料)
藤川 義弘
(藤川商店 富士フロパン)



今年度新たに選任された役員・職代は次のとおりです。(順不同敬称略)

- 理事 桑野 秀幸
門前 進
永松 博己
職代 木村三千生 秋元 真一
山川 進 久富智年志
松村 寛治



火災・救急の概要 (平成21年中)

火災

平成21年中の火災件数は124件であり、昨年の77件と比較すると47件の増加になります。

火災による損害額は、142,247千円で、前年と比べて100,046千円の増加となっており、損害額の96%は建物火災によるものです。

出火原因は、放火が23件と最も多く、以下第2位たき火13件、第3位火遊び7件となっています。

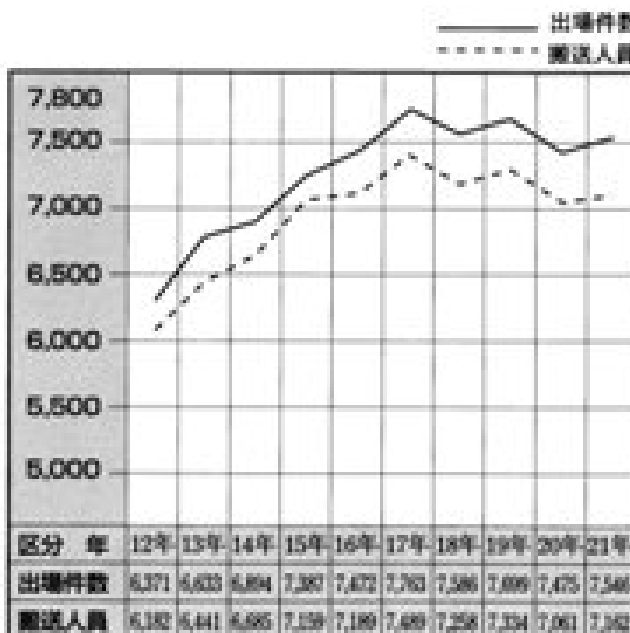
特にたき火については、毎年上位を占めており、その場を離れず、たき火の後始末を確実にすることが必要です。

順位	出火原因											不明(調査中を含む)				
	1	2	3	4	5	6	6	8	9	9	9		9	9		
	放火(疑いを含む)	たき火	火遊び	火入れ	たばこ	コンロ	マシナリライター	電灯・電器等の故障	風呂かまど	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	配線器具	衝突の火花	その他	
合計	24	23	13	7	6	4	3	3	2	1	1	1	1	1	21	36

救急

平成12年以降、10年間の救急件数の推移は下表のとおりであります。

1日平均では20.7件の出動件数となっています。



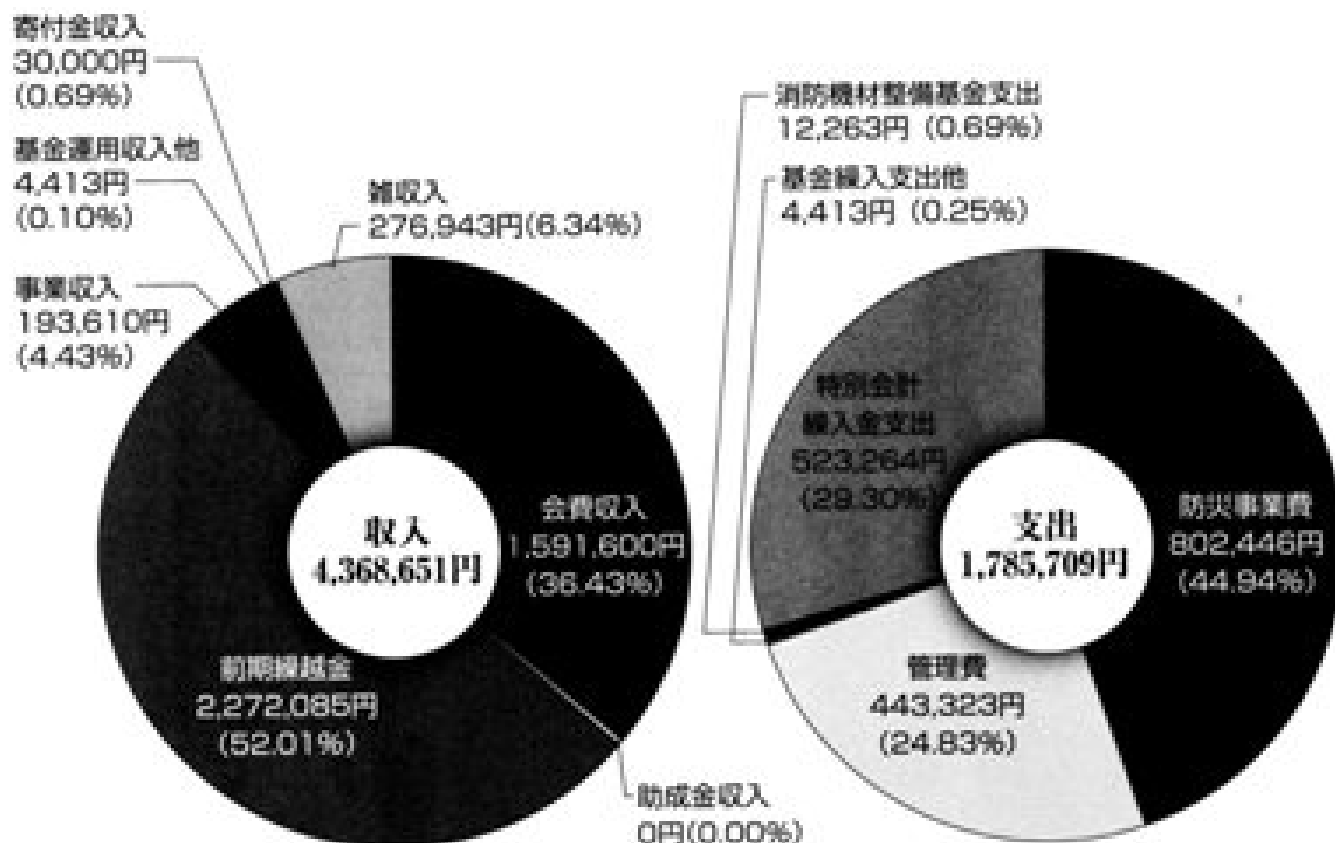
火災の前年比較表

区分		平成20年中	平成21年中	増減
火災件数		77件	124件	47件
焼損面積	建物	1,457㎡	3,725㎡	2,268㎡
	林野	10a	77a	67a
焼損棟数		52棟	68棟	16棟
り災世帯数		29世帯	51世帯	22世帯
り災者数		63人	124人	61人
死者数		2人	3人	1人
負傷者		3人	7人	4人
損害額		42,201千円	142,247千円	100,046千円
全火災1件当たりの損害額		548千円	1,147千円	599千円
建物火災1件当り	焼損面積	37㎡	85㎡	48㎡
	損害額	1,043千円	3,112千円	2,069千円
1ヶ月当りの火災件数		6件	10件	4件
出動人員(延)		673人	1,229人	556人
備考	平成21年中の火災件数及び損害額(内訳)			
	建物	44件	136,039千円	
	林野	12件	0千円	
	車両	14件	3,894千円	
	その他	53件	181千円	
	(備忘)	2件	1,263千円	

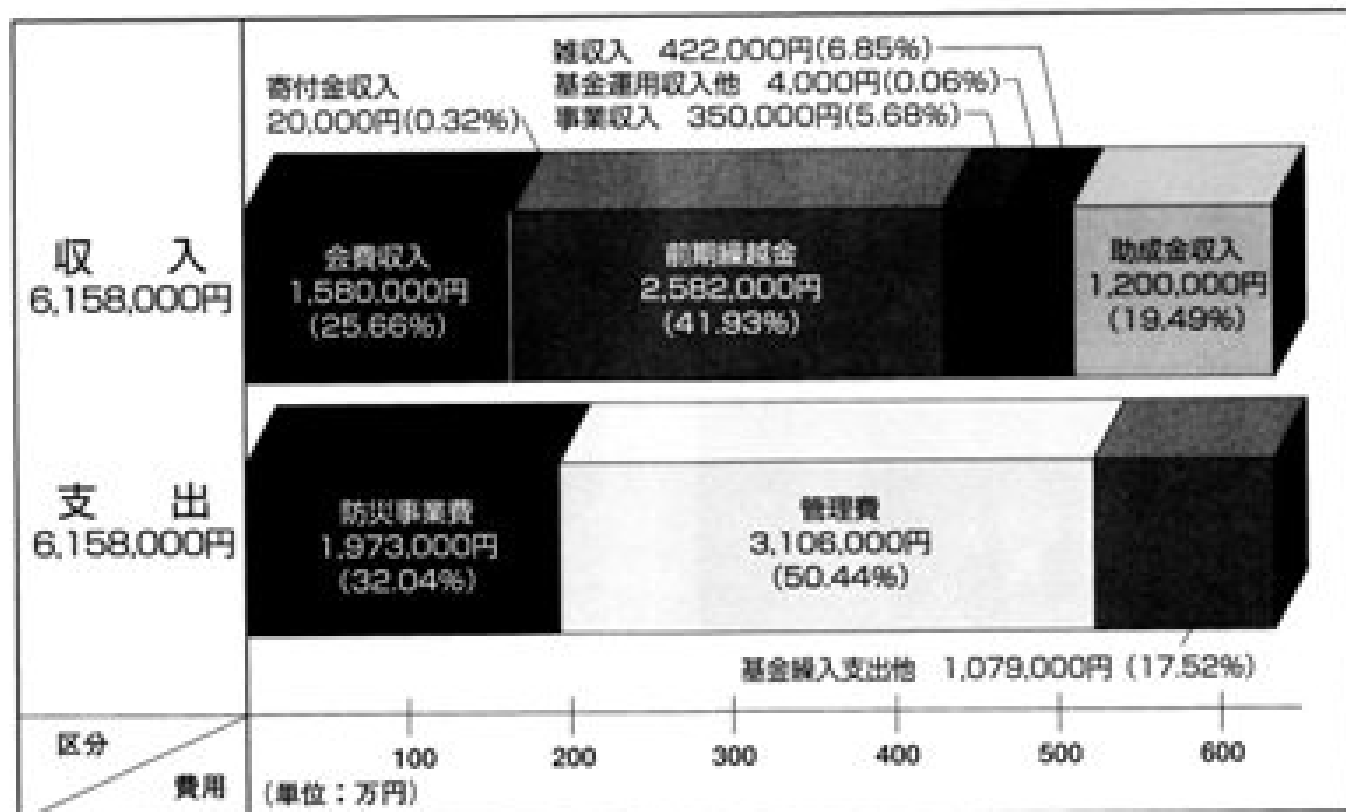
救急の前年比較表

区分	年	前年対比			平成21年 救急出動別	
		平成20年	平成21年	増減		
出動件数		7,475	7,546	71		
救急件数		6,967	7,055	88		
搬送人員		7,061	7,162	101		
救急出動件数	事故別	平成20年	平成21年	増減	構成率%	順位
	急病	4,414	4,434	20	58.76	1
	転倒	1,094	1,124	30	14.90	2
	一般負傷	846	865	19	11.46	3
	交通事故	590	613	23	8.12	4
	その他	298	293	-5	3.88	5
	自傷行為	97	94	-3	1.25	6
	加害	52	46	-6	0.61	7
	労働災害事故	44	32	-12	0.42	8
	運動競技事故	29	29	0	0.38	9
	火災	4	8	4	0.11	10
水難事故	5	4	-1	0.05	11	
自然災害事故	2	4	2	0.05	11	
一日平均件数		20.5	20.7			

平成20年度 収支決算状況 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)



平成21年度 収支予算 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)



平 成 21 年 中

実施した防災事業

災害の未然防止を図るために、消防機関と協力して本年も各種事業を実施しました。一人でも多くの人と防災の輪を広げ、明るく住みよい安心して暮らせるまち田川を目指して活動しています。その主な活動内容を紹介します。

住宅用火災警報器の設置 11月

当協会では、毎年一人暮らしのお年寄りの家庭に、煙を感じて火災を知らせる火災警報器を贈っています。この住宅用火災警報器は、新築住宅は平成18年6月から、既存住宅では平成21年6月までにそれぞれ設置義務化されています。

贈られたお年寄りからは、毎年これで安心と大変喜ばれています。

設置世帯については、市町村の福祉担当課に推薦していただきました。



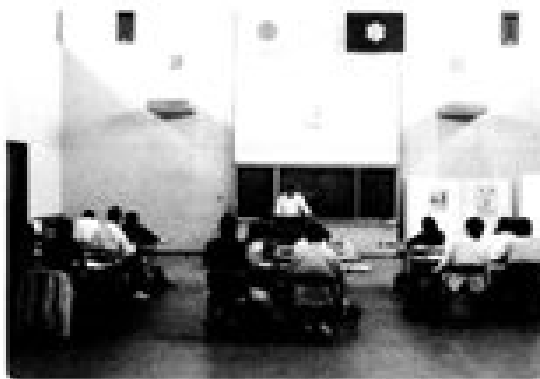
各種講習会を実施

危険物取扱者及び消防設備士の免状取得試験に伴う準備講習会を田川地区消防本部で実施しました。

●危険物取扱者試験準備講習会

毎年2月、6月、11月の3回実施しています。

平成21年中は79名が受講しました。



●消防設備士試験準備講習会

- 7月3日(金) 第6期 11名受講
- 7月4日(土) 第4期 11名受講
- 7月5日(日) 第1期 10名受講

●消防設備士法定講習会

消防設備士免状保持者を対象として、毎年実施されているものです。

筑前地域では、田川地区、飯塚地区、直岐地区の3地区の持ち回りで実施しています。

- 10月14日 消火設備 24名受講
- 10月15日 警報設備 53名受講

火災予防運動を協賛 3月・11月

当協会では、春季及び秋季の火災予防運動の協賛を行っています。

ショッピングセンターでのチラシ配布による火災予防啓発を行いました。その後、防火演奏を行なった幼稚園に記念品を贈りました。



役員視察研修

平成21年度の視察研修は、10月25日に実施しました。13名の役員と事務局4名が参加しました。

今年度は、山口県の「山口采香亭」の消火設備の視察を行いました。この「山口采香亭」は、明治から平成までの130年間の料亭文化を盛り込んだ料亭を移築したものです。歴代の総理大臣の書や所蔵品が展示された大変貴重な文化財として保存されている建築物でした。

その他には、瑞興光寺五重塔、常栄寺雲舟庭園、山口博物館等を見学しました。



新会員紹介

平成21年中に新たに協会の会員として加入していただいた企業をご紹介します。今後も田川地区防災協会の防災事業にご賛同いただき、広く地域住民の避難・防災意識の普及推進に努めることとして取り組んでまいります。



有限会社 サンキ

田川市大字伊加利1805-31
☎0947・50・7666

〔手ルト食品輸送〕



北九州醤油株式会社

(本社)
北九州市小倉北区新草土町2-1
(工場)
田川郡福智町金田795-1
☎0947・22・7300

〔廃食油の回収・精製〕



有限会社 吉と野奈

やまぎ田川新橋
福岡県田川市伊田4949
☎0947・42・4444

〔総合葬祭〕



有限会社 ウィルビ

(本社)
福岡市上山田1096番地5
☎0948・53・1196

〔産業廃棄物特別管理〕
〔産業廃棄物収集運搬〕



有限会社 フランス観光

田川郡福智町上野3945-1
☎0947・47・5677

〔一般道の旅客自動車運送事業〕



G.M.市原工業株式会社

福岡市中区区平尾3丁目17番6号
☎092・2503111・FAX092・2503222

〔消防ポンプ自動車運送事業〕
〔特殊消防ポンプ自動車運送事業〕



お 知 ら せ

平成22年度の各種資格取得試験及び講習の予定をお知らせします。

会場の都合により変更する場合がありますため、消防本部予防課内の事務局で確認して下さい。

●危険物取扱者試験

第1回 平成22年6月下旬予定

〔願書受付期間〕

第2回 平成22年11月下旬予定

〔願書受付期間〕

第3回 平成23年2月下旬予定

〔願書受付期間〕

第4回 平成23年5月上旬予定

〔願書受付期間〕

第5回 平成23年8月第2週頃 予定

〔願書受付期間〕

第6回 平成23年12月第3週頃 予定

〔願書受付期間〕

講習会を実施する予定です。

●消防設備士試験

平成22年度から年間3回実施する事となりました。

〔試験会場〕

北九州市及び太宰府市

〔試験日程〕

第1回 7月第4週頃 予定

第2回 8月第2週頃 予定

第3回 12月第3週頃 予定

〔願書受付期間〕

事務局へお問い合わせ下さい。

●危険物取扱者保安講習

平成22年10月21日(木)

平成22年10月22日(金)

会場は、田川地区消防本部を予定しています。

受講者はいずれかの日に3時間の受講が必要です。危険物取扱作業に従事

している次のような人が受講対象となります。

①免状の交付を受けた日から3年

②前回の講習を受けた日から3年

③新たに取扱作業に従事することになった人

※危険物取扱作業に従事していない人は受講の必要はありません。

●消防設備士法定講習

10月中旬頃2日間

消防設備 警報設備

会場は、飯塚市を予定しています。

受講対象者は、次のとおりです。

①消防設備士免状の交付を受けた日から2年以内の人

②前回の講習を受けた日から5年以内の人

●防火管理講習会

消防法により建物の所有者などの管理権原者は、火災から人命を守るために防火管理者を定め、防火管理業務を行わせなければなりません。この防火管理者の資格は、2日間の講習を受けることにより取得できます。

①田川地区消防本部

平成22年7月頃

②筑豊ハイツ

平成22年9月中旬予定

平成23年2月初旬予定



田川地区防災協会

へのお問い合わせ

社田川地区防災協会事務局

田川市大字川宮 1570 番地
田川地区消防本部予防課内

☎ 44-0650 (内線 133)

☎ 44-6256 (直通電話)

編集後記

会員の皆様、明けましておめでとうございます。
この会報も今回で第36号となりました。会報発行にあたり会員の皆様にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

事務局長 柴田 一明 事務局長 永末 聖峰
事務局 高山 和也 事務局 養父 千栄